

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人 善俊会

特別養護老人ホーム ウイング

サービスセンター ウイング

## 令和4年度 社会福祉法人 善俊会 事業報告書

1. 施設名 特別養護老人ホーム ウィング  
 デイサービスセンター ウィング
2. 利用定員 特別養護老人ホーム 90名  
 短期入所生活介護 10名  
 デイサービスセンター 18名
3. 事業開始年月日 平成24年4月1日

### 4. 施設の運営

加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病などにより、要介護状態となったご利用者に対し、個人の尊厳を保持しつつ、真に安心して心豊かに、幸せに、自立した日常生活を営むことができるよう支援しました。

### 5. 職員定数 (令和5年3月31日現在)

職種	常勤	非常勤	常勤換算	配置基準	職務内容
施設長 (管理者)	1		1	1	施設業務の統括・職員の指揮監督
医師 (嘱託医)		1		1	入所者の診察・健康管理
看護職員 (機能訓練指導員と兼務)	4 (1)	2 (1)	5	38	利用者への看護サービス
介護職員 (生活相談員・労務職員と兼務)	46 (2)	5	48.2		利用者への日常的な介護サービス
介護支援専門員	2		2	1	施設サービス計画の作成・整備
生活相談員 (介護職員と兼務)	2 (1)		2.5	1	利用者の相談業務・入退所業務
管理栄養士	1		1	1	利用者の栄養指導
機能訓練指導員 (看護師と兼務)	1 (1)	1 (1)	1	1	利用者の機能回復・維持に必要な訓練・指導
事務職員	4				施設の庶務・会計・労務事務全般
労務職員 (介護職員と兼務)	2 (1)	2			送迎設備管理・清掃

年度当初職員数 71名

採用職員数 3名 (介護職員1名、看護職員2名)

退職職員数 6名 (介護職員4名、看護職員2名) ※令和5年3月31日退職の2名含む

年度末職員数 70名

離職率 8.45% (離職率=退職職員数÷年度当初職員数×100)

## 6. 事業運営

介護保険法下における介護老人福祉施設として、要介護者の心身状況等に応じて適切な介護保険施設サービスを提供するとともに、自らその提供サービスの質の評価を行うことにより、常にサービスを受ける方の立場に立った施設介護業務を心がけ実施しました。

サービスの提供においては、施設サービス計画に基づき、介護、相談援助、機能訓練及び健康管理を行い、ご利用者がその有する能力に応じた自立した日常生活を営むことができるように支援しました。

入所状況においては、長期入所で目標稼働率の95%を大きく下回り、平均88%と大変厳しい1年となりました。短期入所と通所介護では、新型コロナウイルス感染症の蔓延で営業を休止する期間がありましたが、大きく稼働が落ち込むことはありませんでした。

## 7. 入所者へのサービス提供

### (1) 生活支援

一人一人に合わせた施設サービス計画を立て、課題や希望に対する目標に向けて個別の支援をしました。また、嘱託医と連携し、健康管理を行いました。

### (2) 食事

一人一人に合わせた栄養ケア計画を立て、それぞれの利用者様の心身の状態や嗜好に合わせた食事形態で提供しました。また、疾患に対し、医師から指示がある方には、治療食を提供しました。楽しく食事ができるよう、環境づくりも行いました。

### (3) 入浴

ご利用者の心身の状態に合わせた浴槽（一般個室、機械個室、座位式機械浴、臥床式機械浴）で、定期的に入浴できるよう支援しました。体調不良等で入浴が適当ではない場合は、清拭を行い、清潔保持に努めました。

### (4) 排泄の支援

ご利用者の心身の状況やプライバシーを尊重のうえ排泄の自立を促すため、ご利用者の身体機能を最大限に活用した排泄方法の援助を行いました。オムツの方も、定時で交換を行い、不快感を軽減することで快適に過ごせるように支援しました。

### (5) リハビリ

日常生活の中で、ご自分で出来るところは積極的に行っていただき、今ある機能を活用するよう促し、機能の低下防止に努めました。また、レクリエーションや施設周辺の散歩等で体を動かす機会を設けて、機能の維持向上に努めました。次年度は、感染状況を見ながら、外出行事の再開を検討していきたいと考えています。

### (6) 身体拘束の廃止に向けての取り組み

身体拘束・虐待防止委員会を設置し、身体拘束ゼロを実現するため、施設全体の問題と捉え、身体拘束を必要としない状態を常に目指し取り組みました。

## (7) 事故防止

事故防止委員会を設置し、アクシデントの内容からその防止対策をユニット内だけではなく、介護課長やリスクマネージャーも含め検討・実施しました。また、ヒヤリハット報告書も用いて、大きな事故に発展する前に対策を講じるようにしてきました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の発生や濃厚接触等により、その都度、感染対策のための個室隔離を余儀なくされ、隔離中の転倒・転落事故防止に苦慮しました。隔離中に1件の骨折事故も発生し、今後の対応に課題が残りました。

## 8. 健康維持

ご利用者一人ひとりが心身共に健康で充実した日常生活を送れるよう、施設サービス計画に基づき、個々の状態の変化に応じた健康管理に努めました。

ご利用者の身体的・精神的状況の把握に努め、状態に変化が生じた時は、嘱託医師や協力医療機関との連携のもと対応しました。

また、新型コロナウイルス感染症が、昨年7月と12月、今年2月に施設内で蔓延し、それぞれご利用者に5～6名の感染者が出てしまいましたが、嘱託医師と管轄する保健所と連携のもと対応しました。

## 9. 地域との連携

地域社会における高齢者福祉サービスの拠点として、地域福祉の向上に役立ち、地域住民の期待に応えられる施設運営を推進すべきところですが、新型コロナウイルス感染症対策のため地域ボランティアの受け入れは中止し、コロナ禍前は地域の方やご家族を招いて行っていた行事（夏祭り等）も施設内関係者のみでの開催としました。感染状況を見ながら、徐々に再開したいと考えています。

## 10. 防災活動

ご利用者が安心して快適で安全に暮らせるよう、防災計画等の緊急時の対応策を充実させ、これらの対応策に基づき安全かつ迅速に対処できるよう、防災訓練を定期的に実施しました。

### 避難訓練実施概要

- ① 令和4年 6月15日 : 避難訓練（日中想定）・消火訓練
  - ② 令和4年11月16日 : 避難訓練（夜間想定）・消火訓練
- |      |             |
|------|-------------|
| 総指揮  | 防火管理者       |
| 連絡担当 | 事務員         |
| 報告担当 | 生活相談員       |
| 救助担当 | 介護職員とその他の職員 |

## 11. 日課

趣味、教養、娯楽設備等を整え、ご利用者が自ら希望・選択する自律的な生活を送れるように支援しました。

起床洗面	6:00頃より
朝食	7:30頃より
機能回復訓練	9:00頃より
入浴	10:00頃より
昼食	12:00頃より
おやつ	15:00
回診	14:00～17:00
夕食	17:30頃より
就寝消灯	20:00頃より
排泄介助	必要の都度随時

## 12. 各種会議等

### 【理事会】

第1回理事会 日時：令和4年5月30日（月）（決議があったとみなされる日）

場所等：定款第28条（理事会決議の省略）に基づく書面決議

議案：議案第1号 令和3年度事業報告並びに決算報告の件

議案第2号 定時評議員会決議の省略の件

①評議員会の目的事項

②評議員会の議案の概要

報告：利益相反取引について

第2回理事会 日時：令和4年11月7日（月）（決議があったとみなされた日）

場所等：定款第28条（理事会決議の省略）に基づく書面決議

議案：議案第1号 インフルエンザ予防接種業務の件

議案第2号 令和4年度第1次補正予算（案）の件

議案第3号 育児・介護休業規定の一部改訂の件

報告：理事長の職務執行状況について

第3回理事会 日時：令和5年4月7日（金）（決議があったとみなされた日）

場所等：定款第28条（理事会決議の省略）に基づき書面決議

議案：議案第1号 令和4年度第2次補正予算の件

議案第2号 令和5年度事業計画並びに収支予算の件

議案第3号 就業規則の一部改訂の件

議案第4号 ソフトバンク社債の一部解約の件

議案第5号 利用料金（居住費）の改定（値上げ）の件

報告：理事長の職務執行状況について

#### 【評議員会】

定時評議員会 日時：令和4年6月28日（火）（決議があったとみなされた日）

場所等：定款14条（評議員会決議の省略）に基づき書面決議

議案：議案第1号 令和3年度計算書類及び財産目録の件

#### 【地域密着型通所介護事業所運営推進会議】

第1回デイサービスセンターウィング運営推進会議 令和4年10月18日（火）報告書送付

第2回デイサービスセンターウィング運営推進会議 令和5年 3月31日（金）報告書送付

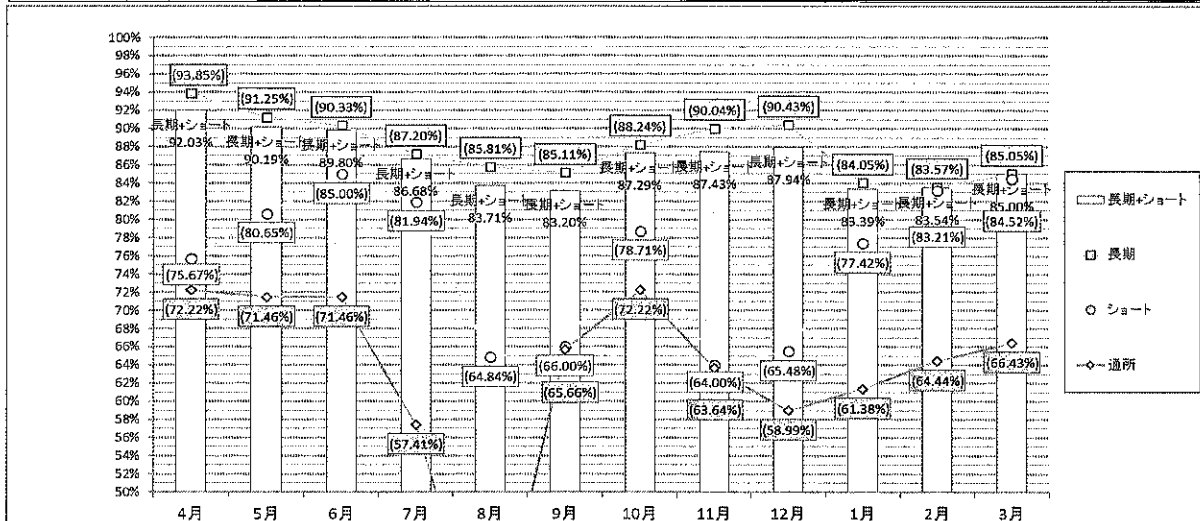
#### 【各種委員会】

- |   |              |     |         |
|---|--------------|-----|---------|
| ① | 運営会議         | 毎月  | 第3水曜日開催 |
| ② | リーダー会議       | 毎月  | 第2水曜日開催 |
| ③ | 事故防止委員会      | 毎月  | 第3金曜日開催 |
| ④ | 褥瘡防止委員会      | 毎月  | 第1木曜日開催 |
| ⑤ | 感染対策委員会      | 毎月  | 第4木曜日開催 |
| ⑥ | 衛生委員会（運営会議内） | 毎月  | 第3水曜日開催 |
| ⑦ | 身体拘束廃止委員会    | 毎月  | 第4月曜日開催 |
| ⑧ | 栄養管理委員会      | 毎月  | 第2火曜日開催 |
| ⑨ | 広報委員会        | 毎月  | 第3火曜日開催 |
| ⑩ | サービス担当者会議    | 随   | 時       |
| ⑪ | 入所判定会議       | 随   | 時       |
| ⑫ | リスクマネジメント委員会 | 奇数月 | 第3水曜日開催 |

### 1.3. 施設稼働実績

#### 令和4年度 特別養護老人ホームウイング稼働率

	前年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通算	目標
長期入所 定員90名	81.30人 (90.33%)	84.47人 (93.85%)	82.13人 (91.25%)	81.30人 (90.33%)	78.48人 (87.20%)	77.23人 (85.81%)	76.60人 (85.11%)	79.42人 (88.24%)	81.03人 (90.04%)	81.39人 (90.43%)	75.65人 (84.05%)	75.21人 (83.57%)	76.55人 (85.05%)	79.12人 (87.91%)	85.5人
ショート 定員10名	7.80人 (75.97%)	7.57人 (75.67%)	8.06人 (80.65%)	8.50人 (85.00%)	8.19人 (81.94%)	6.48人 (64.84%)	6.60人 (66.00%)	7.87人 (78.71%)	6.40人 (64.00%)	6.55人 (65.48%)	7.74人 (77.42%)	8.32人 (83.21%)	8.45人 (84.52%)	7.58人 (75.82%)	8.0人
通所 定員18名	10.80人 (60.02%)	13.00人 (72.22%)	12.86人 (71.46%)	12.86人 (71.46%)	10.33人 (57.41%)	5.43人 (30.19%)	11.82人 (65.66%)	13.00人 (72.22%)	11.45人 (63.64%)	10.62人 (58.99%)	11.05人 (61.38%)	11.80人 (64.44%)	11.96人 (66.43%)	11.33人 (62.96%)	14.4人
長期+ショート	88.90%	92.03%	90.19%	89.80%	86.68%	83.71%	83.20%	87.29%	87.43%	87.94%	83.39%	83.54%	85.00%	86.68%	93.50%



長期入所…新規入所37名に対し、退所が42名（内、他施設入所24名、死亡27名、在宅1名）で、退所者数が新規入所者数を上回り、目標稼働率を大きく下回りました。

対策として、要介護3以上の待機者増のため、病院関係や居宅ケアマネージャー等に空床状況を伝え都度呼びかけましたが、効果を上げることができませんでした。

短期入所…目標稼働率を若干下回りました。新型コロナウイルス感染症の影響（受け入れ休止）で、8月・11月・12月の稼働率が低下しました。

※新型コロナウイルス感染症による受け入れ休止期間は計28日間

通所介護…目標稼働率を達成することはできませんでしたが、前年度に比べ平均0.5人の利用者増となりました。新規利用者は13名（前年度14名）でした。

※新型コロナウイルス感染症による営業休止期間は計21日間

### 1.4. 年間行事

- ① 夏祭り 新型コロナウイルス感染症蔓延のため中止。収束後にエリアごとに秋祭り実施。  
開催日時：令和4年10月10日～令和4年10月14日
- ② 敬老会 感染蔓延防止のため全体行事は中止し、エリアごとに実施。  
開催日時：令和4年9月19日～令和4年9月26日
- ③ 新年会 新型コロナウイルス感染症蔓延のため中止。
- ④ 羽生の丘友の会主催行事 感染蔓延防止のため中止。  
(注連縄づくり、餅つき)

## 15. 介護予防・日常生活支援総合事業

ウイング附属施設「ウイング羽生アリーナ」利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用件数	5	2	7	2	0	0
利用者数	46	21	69	21	0	0

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
利用件数	10	10	19	22	21	11	109
利用者数	71	82	166	224	213	151	1,064

※ 前年度利用件数 97件 ※ 前年度利用者数 1,010人

## 16. 職員の確保

慢性的な介護職員の不足の緩和のため、令和4年度4月に外国人労働者（ベトナム人3名、ブータン人4名）を介護正職員として雇用しました。また、同じく4月に中国人留学生1名を受け入れました。

## 17. 改修工事の実施

令和3年2月13日と令和4年3月16日に発生した福島県沖地震により被害のあった施設内外（内壁外壁等）の復旧工事、業務用エコキュート、厨房機器の修理・修繕を行いました。

## 18. その他

職員の資質向上を図るため、施設内職員勉強会を実施しました。

- ① 令和4年4月 感染症対策について
- ② 令和4年5月 栄養管理について
- ③ 令和4年7月 身体拘束・虐待防止について
- ④ 令和4年9月 事故防止について
- ⑤ 令和4年10月 褥瘡対策について
- ⑥ 令和4年11月 感染症対策について
- ⑦ 令和4年12月 ターミナルケアについて
- ⑧ 令和5年1月 身体拘束・虐待防止について
- ⑨ 令和5年2月 事故防止について
- ⑩ 令和5年3月 リスク管理について